



東光小学校だより

平成30年5月1日

No. 1

忠別川

平成30年新年度がスタート！

校長 小林 和 俊

1学期がスタートして1ヶ月が過ぎました。子どもたちは、新しい仲間とともに明るくのびのびと学習や運動などに励んでいます。

本年度の児童数は昨年度より約30名減り700名、学級数31学級編成（通常22学級、特別支援9学級）でスタートしました。

保護者の皆様には、4月中旬から実施した家庭訪問のために、お忙しい中ご協力いただき本当にありがとうございました。情報を今度の指導に生かしていきたいと考えております。

さて、子どもたちが大人に成長し社会で活躍する時代には、グローバル化の進展や人工知能などにより、職業のあり方そのものが大きく変化することが予想されます。子どもたちには、そうした厳しい時代を乗り越えるために高い志や意欲をもち、他者と協働しながら未来を切り開いていく力がとても重要になります。

そのために本校では、教育目標「新しい時代を拓く 心豊かな児童の育成」のもと、重点目標を「主体的に学び ともに高め合う子の育成 ～自立・協働・創造～」と設定し、平成32年度に全面実施となる学習指導要領改訂の趣旨を踏まえ、教育課程の見直しを図り、今年度からスタートした「特別の教科 道徳」や外国語専科教師による「外国語活動・外国語」の移行措置を着実に進めて参ります。

本年度も保護者・地域の皆様と連携を図りながら、全教職員一丸となってチーム力を発揮し、信頼される学校を築いていきたいと考えております。どうぞよろしく願いいたします。

4月5日 入学式

今年度は、新1年生106名を迎えてのスタートとなりました。入学式では、歓迎の気持ちを込めて、2年生からはダンス、6年生からは学校の紹介発表がありました。5月26日(土)には、1年生にとって小学校初めての運動会があります。成長した姿をお楽しみに！



「特別の教科 道徳」実施にあたり

ニュースや新聞でも報道されておりますように、平成32年4月から小・中学校の学習指導要領が大きく変わります。各教科等の目標や内容等が変わるのです。その中「特別の教科 道徳」は、平成30年4月（小学校）から教科化されスタートしました。

いじめ問題等、子どもが直面する様々な状況を深く見つけ、道徳教育を通じて、そこにある事象を深く見つけ、自分はどうすべきか、自分に何ができるかを判断し、そのことを実行する手立てを考え、実